

共通科目「情報」情報リテラシー(講義・演習)の実施について

新入生の皆さんへ、

ご入学おめでとうございます。情報リテラシー（講義）および情報リテラシー（演習）は、筑波大学のすべての1年生にとって必修科目です。以下の説明をよく読んで正しく履修してください。

I. 各自の科目番号を確認してください

情報リテラシー（講義）や情報リテラシー（演習）では班分けされる場合があります。班が異なるとそれぞれ違う科目として科目番号も異なります。履修すべき科目番号（つまり班分け）については、所属の学類、専門学群、総合学域群から Web 掲示板等で通知されます。必ず指定された科目番号で履修申請してください。

II. Manaba のコースで連絡があります

TWINS で履修申請すると（その翌日には）manaba でその科目のコースも閲覧できるようになります。授業担当教員から履修生への連絡は基本的に manaba 上（コースニュース、スレッド、個別指導など）で行われます。manaba を見て、それぞれの科目担当教員の指示にしたがって学習を進めてください。

III. 情報リテラシー（講義）はオンデマンド型と対面型で実施します

情報リテラシー（講義）は、初めの4週はオンデマンド型で、最後の1週（5週目）は対面型で行います。初めの4週は録画済みの動画を視聴して各自で学習を進めてください。教室に集まる必要はありません。動画を見たあとで、指定された小テストやレポート課題に取り組みましょう。5週目は教室に集まって、確認テストを行います。

総合学域群の学生を対象とする「情報リテラシー（講義）」の確認テストは、春 A 予備日に行います。授業日程の第5週目にあたる授業日には授業がありませんので注意してください。詳細は manaba コースで確認してください。

IV. 情報リテラシー（講義）に必要な履修環境

インターネットにアクセスして Web ページや動画を閲覧できる機器が必要です。Web ページの閲覧や動画の視聴だけであれば、パソコンに限らずタブレットやスマートフォンでも可能です。ただし動画の視聴に必要な通信速度（帯域）を備えたインターネット接続が必要です。

以上